

関係団体	本取組についてのご意見・ご感想をお聞かせください（抜粋）
小学校	読み聞かせやコーナー展示、あと体験を伴うようなワークショップ等も加えると興味を持ってくれるようだ。夏休みの自由研究にもつながったら嬉しい。 読み聞かせをして、6月は環境月間であること、環境月間とは何か？など子どもたちと一緒に考えながら、環境に対する意識を理解していけたら、と思い、取り組みを行なっている。
公立幼稚園	○「これはどこに捨てる？」と分別に対する意識が出始め、こどもたち同士で教え合ったりする姿が見られた。 ○環境月間の取組があったことで、どんなものがこどもたちにとって環境教育につながるのか、絵本を通して教師自信の環境教育に対しての学びを深めることができた。 ○絵本がきっかけになることが分かったので「まだ使える」「もったいない」という意識がもてるように、年間を通じて環境絵本に触れることができるように環境を整える必要があると感じた。
公立保育所	・絵本を日々読み聞かせする中で好きな動物の名前を言おうとしたり自分で絵本をめくりながら好きな動物のページを眺めてたりと少しずつ興味を持っていく様子から1歳児でも絵本を通して環境に興味を持ったり、知識を増やしたりできることを改めて感じた。季節や興味にあった絵本選びを大切にしていきたい。 ・こどもたちも動物や虫などへの興味があるようでとても楽しそうに集中して絵本の読み聞かせを聞いていた。環境ブック（関連図書）の幅はすごく広いと感じた。今後ともその時期にあった虫や環境などの絵本を読んでいきたいと思う。 ・自然や生き物、食べ物の大切さについて改めて考えることができた。こどもたちと一緒に絵本を楽しみながら環境への関心を育てていきたい。
私立幼稚園	毎日、クラスごとや、遊びの間にも読み聞かせを行なっていますが、「〇〇運動」は意識付けにとっても良いです
ボランティア	読み聞かせ 子供たちはなかなか眠れないたねちゃんと同じ気持ちで見ているようでした。最後はちゃんと芽が出てほっとした様子でした。
こどもルーム	・環境絵本を選んだり、紹介ポスターを作成したりすることで、ルーム職員の環境月間の取り組みへの関心が深まった。また、利用者への啓発活動や、年齢に応じて興味をもってもらえる意識が高まったのがよかった。 ・ルーム利用者の親子にとっては、環境月間という言葉や意味を知ってもらい、身近な環境への意識が絵本や生き物の飼育、天気、身近な廃材のリサイクルなど意識を向けることにつながったようだ。
市民図書館	環境に関する展示企画や環境絵本等の読み聞かせを月間を通して実施しました。子どもたちに環境について考え知ってもらう良い機会になったと思います。